

# 環境クリーン部長目標（令和8年度組織目標）

## ● 環境クリーン部長 畑中 武（はたなか たけし）



### ● 業務をもって貢献しているSDGsの主なゴール

- 1 2 つくる責任 つかう責任
- 1 3 気候変動に具体的な対策を
- 1 5 陸の豊かさを守ろう



### ● 環境クリーン部の仕事

環境クリーン部は、マチごとエコタウン推進課（ゼロカーボンシティ推進室）、環境対策課、生活環境課、みどり自然課、資源循環推進課、東西クリーンセンター及び収集管理事務所の8課1室で構成され、地球温暖化対策、公害対策等の環境施策、生活環境の向上対策、みどりの保全・創出と廃棄物処理施策の推進を主な仕事としています。

### ● 環境クリーン部の目標

「所沢市マチごとエコタウン推進計画」に掲げる将来像「"人と人" "人と自然"との絆で、子どもたちの未来を紡ぐ エコタウン所沢」の実現を目指して分野横断で取り組み、2050年までに市域の温室効果ガス排出量実質ゼロを目指します。  
分野別の取組には各主体の関わりが不可欠なため、協働・実践・学習を横断的な施策として、みんなで実践する環境づくりに取り組みます。

## ● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	公共施設LED一括導入事業	2027年未までに蛍光灯の製造及び輸出入が禁止されることへの対応と、全庁的な省エネ推進のため、LED化未対応施設の188施設に令和10年度までの3か年でLED照明を導入します。	契約締結議案の議決を経た後に、年度ごとの工事計画を作成して工事に着手します。 本年度中に工事を完了した施設の省エネ効果は令和9年度中に検証します。	
2	里山保全地域等制定整備事業	都市計画決定されている特別緑地保全地区の土地について、国の補助金を活用して計画的に取得していきます。	指定区域内の土地所有者から土地の売却についての意向を確認し、希望のある地権者から優先して買取りを進めます。 買取りに当たっては国の社会資本整備総合交付金を活用し、計画的に取得していきます。	
3	リチウム蓄電池等回収資源化事業	家庭ごみ収集においてリチウム蓄電池等に起因する火災事故等を未然に防止すること、及び回収したそれら製品を資源化するため、家庭ごみ収集にリチウム蓄電池等の回収日を設けて分別の徹底を図ります。	・リチウム蓄電池等の回収日を小型家電製品の日とし、分別回収を進めます（月1回）。 ・市HPやSNS、周知用チラシ（外国語版含む。）を活用し、学校への配布や集積所での貼付を行うとともに、環境学習の場において周知啓発を行います。 ・回収したリチウム蓄電池等は、売却などにより資源化に努めます。	
4	中核市への移行準備	環境クリーン部に関連する事務に関して庁内調整を進めるとともに、保健所に設置する動物愛護管理センターの整備について調整を進めます。	・生活環境課の所管業務の一部が保健所の所管となるため、環境クリーン部内や庁内の関係部署と調整を進めます。 ・保健所建設の基本設計に当たり、動物愛護管理センターの整備内容について健康推進部と共に調整を進めます。 ・環境クリーン部において新たに所管することとなる業務（産業廃棄物関連業務等）について、部内各課で例規の整備を進めるとともに、県内中核市から事務の実情について情報収集します。	